

沼間中学校 避難所運営マニュアル

資料編

避難所運営マニュアルは、次の各編で構成されています。

初動期編 発災直後～24時間

展開期1編 24時間～1週間

展開期2編 1週間～3週間

安定期・撤収期編 3週間～避難所閉鎖

資料編 様式書類、各種図面など

時間経過に応じて必要なマニュアルを用いて活動してください。

Ver.1.0

発行 平成30年6月

沼間小学校地区避難所運営委員会

資料編

目次

1. ルール類
避難所生活のマナーとルール
ペットの飼育ルール
2. レイアウト図
図一1 沼間中学校避難所全体レイアウト図
図一2 沼間中学校施設レイアウト図
図一3-1、図一3-2 沼間中学校体育館レイアウト図
3. 各種様式
様式1 安全確認チェックシート
様式2 避難者登録カードおよび記入例
様式3 避難者一覧表
様式4 避難所状況報告書
様式5 避難所運営委員会 編成名簿
様式6 避難所運営会議 記録用紙
様式7 避難所運営日誌
様式8 外泊届用紙
様式9 取材者受付用紙
様式10 郵便物・宅配便受取り簿
様式11 訪問者管理簿
様式12 食料・物資要請票
様式13 食料・物資受払い簿
様式14 ペット登録台帳
様式15 ボランティア受付カード
4. 掲示物
・トイレ使用可能 ・トイレ使用不可 ・トイレ水出ない ・トイレ水流せない
・危険表示 ・女性専用 ・立入禁止・授乳室・土足厳禁
5. 設備機器の取り扱い要領資料
ろ水器操作マニュアル
6. 関係機関一覧表 ・MCA無線配備一覧表
7. 沼間中学校 防災倉庫備蓄品一覧表
8. 沼間小学校地区避難所運営委員会規約

避難所生活のマナーとルール（心得）

避難所に入所したら、先ず守って欲しいことが書いてあります



～避難生活は共同生活、マナーとルールを守りましょう～

- ◆この避難所は、災害時における地域住民等の生活の場であるとともに、地域の防災拠点です。
- ◆避難所は、避難所運営委員会および避難者が主体となって運営します。
避難者には各種の役目を担って頂きますので、自主的に運営に参加してください。
- ◆避難所の開設は、水道・電気・ガス・公共交通機関などのライフラインが復旧する頃までを目途とします。

1. 避難者の登録・退所について

- (1) 避難者登録は、世帯単位、家族単位で登録してください。
- (2) 避難所を退所する場合は、避難所本部に転居先を連絡してからにしてください。

2. 利用できる場所、居住スペース、プライバシーについて

- (1) 避難生活で利用できる場所は、避難所運営委員会で指定された場所に限り、職員室など立入り禁止テープなどで識別された区域には、立ち入らないでください。
- (2) 居住スペースは土足禁止とし、脱いだ靴は各自で保管します。
- (3) お互いのプライバシーを尊重し、むやみに他人の場所に立ち入らないようにしましょう。
- (4) 居住スペースでの携帯電話はマナーモードとし、通話は公共スペースでしましょう。
- (5) たばこ、飲酒は、禁止します。喫煙は指定された場所で行ってください。
- (6) 避難所施設内では、火気厳禁です。

3. トイレについて

- (1) トイレの使用は、それぞれのトイレに掲示してある注意事項に従って使用してください。
- (2) トイレは最も密接な共同施設です。汚してしまったら自分できれいにしましょう。

4. 食糧・物資等の配布について

- (1) 原則として全員に公平に提供できるようになってから配布します。
- (2) 粉ミルク、紙おむつなどの要望は、個別に対応しますので係りに申し出てください。
- (3) 在宅被災者については、原則として避難所に受け取りに来てください。

5. ゴミについて

- ・ ゴミは分別をして、指定された場所に出しましょう。

6. 情報の伝達について

- ・ 皆さんへの各種伝達は、体育館内の掲示板でお知らせします。
急を要する場合は、メガホン、マイク等を用いてお伝えします。

7. ペットについて

- ・ 犬、猫などのペットを避難所内の居住スペースに入れることは出来ません。
決められた場所で責任を持って飼育して頂くようにお願いします。

8. その他のルールについて

- ・ 避難生活が24時間を超え2日目以降、生活時間（食事、消灯等）、当番（トイレ清掃、ゴミ処理等）などのルールは、避難所運営委員会議で決めてからお伝えします。

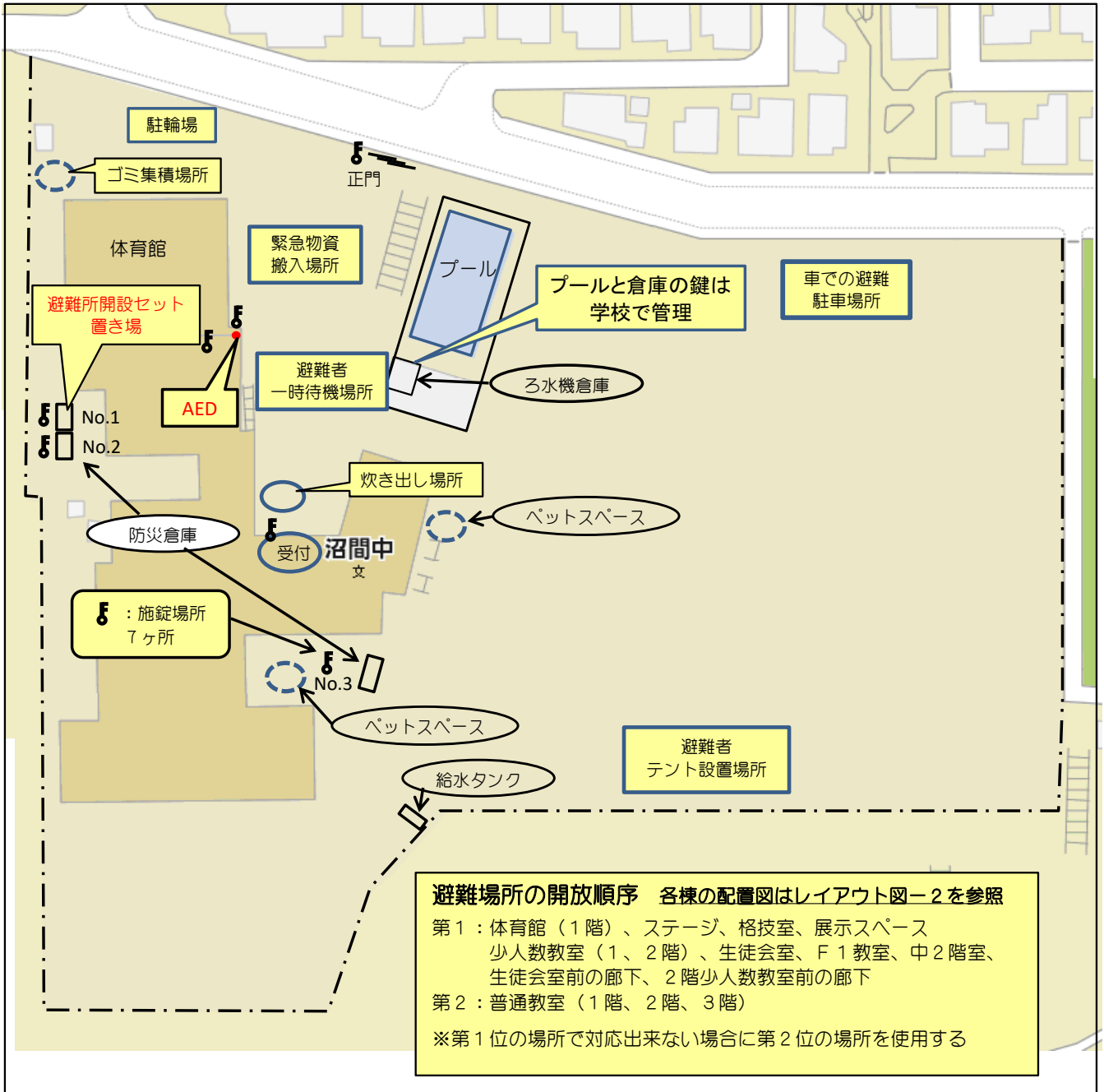
ペットの飼い主のみなさんへ ペットの飼育ルール

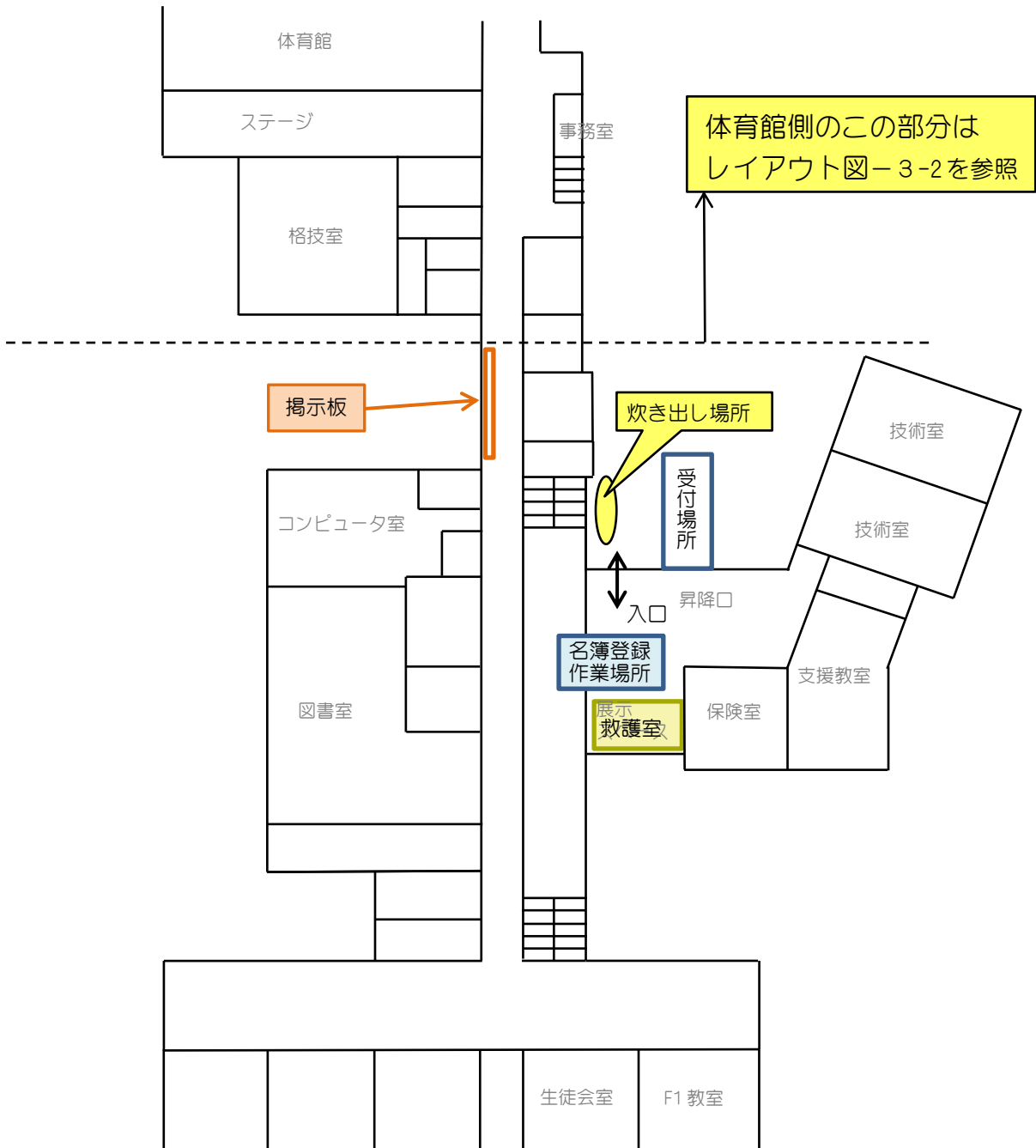
避難所では、多くの人たちが共同生活を送っています。飼い主さんの皆さんには次のことを守って避難所生活を送ってください。

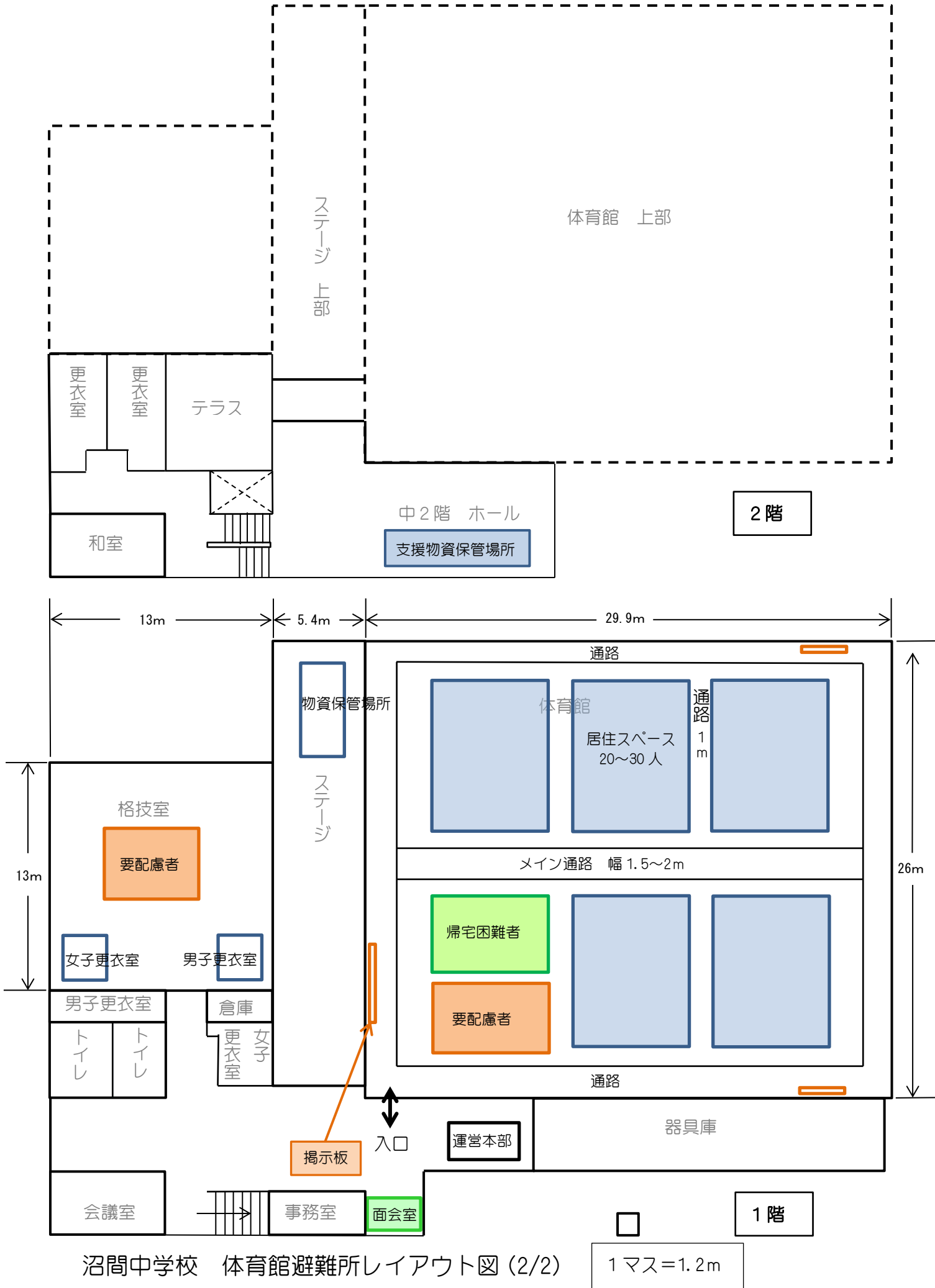
1. ペット（補助犬は除く）は、居住スペースに連れて行かないでください。
2. ペットは、指定された場所に必ずつなぐか、指定された場所において、飼い主が持参したサークル等の中で飼ってください。
3. 動物の飼育に必要な資材（ケージ・その他の用具）と当面の食糧は、飼い主が用意することが原則です。
4. 飼育場所や施設は、飼い主の手によって常に清潔にし、必要に応じて消毒を行ってください。
5. ペットに対する苦情や他の避難者等への危害防止に努めてください。
6. 屋外の指定された場所で排泄させ、後始末をきちんと行ってください。
7. 給餌は時間を決めて、その都度きれいに片付けてください。
8. ノミの駆除に努めてください。
9. 運動やブラッシングは、必ず屋外で行ってください。
10. 迷子札等を装着してください。
11. 飼育困難な場合は、一時預かりが可能な「ペットホテルや動物病院」などの施設、動物救護センター等に相談してください。
12. 他の避難者とのトラブルが生じた場合は、速やかに避難所運営委員会（衛生班）まで届け出てください。

沼間中学校 避難所・全体レイアウト図

レイアウト図-1







沼間中学校 体育館避難所レイアウト図 (2/2)

安全確認チェックシート

- ★ 施設に少しでも危険を感じる場合は、避難所としての使用を控えてください。
- ★ 確認者の安全を第一とし、建物が明らかに危険な場合は実施しないでください。

1. 建物周囲や建物全体の確認

体育館の周囲の地面に亀裂があったり、周囲の建物が倒れそうな危険はないか	ある	ない
体育館の一部が崩れたり、つぶれたりして形が変わっていないか	ある	ない
体育館が傾いたり、沈んだりしていないか	ある	ない
壁や柱に大きなひび割れや亀裂が入っていないか	ある	ない
鉄骨の骨組みが壊れたり変形したりしていないか	ある	ない
出入り口の扉の開閉ができない箇所が複数あるか	ある	ない

判定: 「ある」に1つでも○がある場合は、避難所として活用できません。速やかに建物から離れ、避難者に建物に近づかないよう周知してください **×**

判定: 全て「ない」なら内部の確認へ

2. 建物内部の確認

上部の確認 (以下の落下が無い。余震により落下しそうな破損は無い)		
① 天井	ある	ない
② 照明器具	ある	ない
③ 窓ガラスや窓枠	ある	ない
④ 吊り下げ機材	ある	ない
床面の確認		
① 床面の陥没はないか	ある	ない
② 窓ガラスの飛散はないか	ある	ない
側面の確認		
① 壁に大きな破損、ひび割れがないか	ある	ない
② 壁の剥離がないか	ある	ない
③ 屋内の備品が転倒していないか、転倒する危険がないか	ある	ない

判定: 色付の部分で「ある」に1つでも○がある場合は、避難所として活用できません。 **×**

判定: 色なしの部分で「ある」に○をした場合は、落下物を排除して活用できるか、落下や転倒の危険のある部分を見て活用できるか十分に検討が必要です **△**

判定: 全て「ない」なら活用可 **○**

年 月 日 時 / 確認者:

避難者→名簿班	避難所名：	登録番号：No.
---------	-------	----------

避難者の方へ

- ・このカードは入所時に世帯代表者が記入してください。
- ・このカードを提出することでこの避難所の避難者として登録され、生活支援が受けられます。
- ・この内容に変更が発生した場合は、速やかに申し出てください。
- ・このカードに記載した情報は、避難所運営と生活支援に関すること以外の目的には使用しません。

避難者登録カード

フリガナ 世帯主氏名		入所年月日	年 月 日			
住所・電話	住所 電話	所属 自治会名 学校名				
同居 家族	フリガナ 氏名	年齢	性別	要配慮者 下の番号	避難の状態 □に✓をしてください	ペットの状況 ◆種類、数
			男 女		□避難所 □在宅 □屋外：車／テント □帰宅困難 □他の場所()／不明	◆同行、置きり 行方不明
			男 女		□避難所 □在宅 □屋外：車／テント □帰宅困難 □他の場所()／不明	
			男 女		□避難所 □在宅 □屋外：車／テント □帰宅困難 □他の場所()／不明	車両の状況 (使用者のみ)
			男 女		□避難所 □在宅 □屋外：車／テント □帰宅困難 □他の場所()／不明	□車 □バイク
		男 女		□避難所 □在宅 □屋外：車／テント □帰宅困難 □他の場所()／不明	ナンバー：	
要配慮の内容 1. 妊産婦 2. 障害者 3. 要介護者 4. 乳幼児 5. アレルギー 6. 医療機器利用 7. 外国人 更に、ご家族で特に注意点（病気、車椅子など）がありましたら下にお書きください 名前：						
親族等の連絡先		住所 〒 -				
氏名		電話番号				
家屋の被害状況		全壊・半壊・一部損壊・断水・停電・ガス停止・流失・床上浸水・電話不通				
特技や資格のお持ちの方		氏名 _____				
看護師・医師・助産婦・薬剤師・通訳（英語、中国語、韓国語、スペイン語、その他 _____）						
安否の確認等の問合せがあった場合、住所氏名を公表しても良いですか						良い ・ 良くない

《退所状況》

下記の欄は、名簿班で記入します

退所年月日	年 月 日	登録日	年 月 日
転 出 先	住所	（入所日）	
	氏名	登録解除日	年 月 日
	連絡先 電話	（退所日）	

記入例

避難者→名簿班

避難所名：

登録番号：No.

避難者の方へ

- ・このカードは入所時に世帯代表者が記入してください。
- ・このカードを提出することでこの避難所の避難者として登録され、生活支援が受けられます。
- ・この内容に変更が発生した場合は、速やかに申し出てください。
- ・このカードに記載した情報は、避難所運営と生活支援に関すること以外の目的には使用しません。

避難者登録カード

自治会等に所属していない場合は「なし」と記入

フリガナ 世帯主氏名	ヌママ タロウ 沼間 太郎		入所年月日	2000年00月00日			
住所・電話	住所	沼間00-00-00	所属自治会名 学校名	沼間三丁目			
	電話	000-0000-0000	下欄・配慮の内容の番号を記入 (健常者は無記入)				
同居家族	フリガナ名	年齢	性別	要配慮者 下の番号	避難 □に✓を	自宅、親戚宅、知人宅で 寝泊りする者	トの状況 車、数
	ヌママ ハナコ 沼間 花子	56	男 女		<input checked="" type="checkbox"/> 避難所 <input type="checkbox"/> 在宅 <input type="checkbox"/> 屋外：車/テント		犬 1匹
	ヌママ イチロウ 沼間 一郎	26	男 女		<input type="checkbox"/> 避難所 <input type="checkbox"/> 在宅 <input checked="" type="checkbox"/> 屋外 <input checked="" type="checkbox"/> 車/テント	← 同行 置きり 行方不明	
	ヌママ マリ 沼間 真理	25	男 女		<input checked="" type="checkbox"/> 避難所 <input type="checkbox"/> 在宅 <input type="checkbox"/> 屋外	車またはテントの屋外で寝泊りする者。どちらかに○	の状況 者のみ)
	ヌママ キミオ 沼間 公夫	85	男 女	3	<input checked="" type="checkbox"/> 避難所 <input type="checkbox"/> 在宅 <input type="checkbox"/> 屋外：車/テント	<input checked="" type="checkbox"/> 車	
	ヌママ ヨウイチ 沼間 洋一	2	男 女	4	<input checked="" type="checkbox"/> 避難所 <input type="checkbox"/> 在宅 <input type="checkbox"/> 屋外	他の避難所に避難または 連絡が取れない者 どちらかに○、場所記入	ナンバー： 0000
要配慮の内容 1. 妊産婦 2. 障害者 3. 要介護者 4. 乳幼児 5. アルルキー 6. 医療機器利用 7. 外国人 更に、ご家族で特に注意点（病気、車椅子など）がありましたら下にお書きください 名前： 公夫 足が悪いので車椅子が必要です							
親族等の連絡先		住所 〒200-0000		横浜市00区00町0000			
氏名 横浜 次郎		電話番号 000-0000-0000					
家屋の被害状況		全壊・半壊・一部損壊・断水・停電・ガス停止・流失・床上浸水・電話不通					
特技や資格のお持ちの方		氏名 沼間 太郎					
看護師		医師・助産婦・薬剤師・通訳（英語、中国語、韓国語、スペイン語、その他）					
安否の確認等の問合せがあった場合、住所氏名を公表しても良いですか						良い・良くない	

《退所状況》

下記の欄は、名簿班で記入します

退所年月日	年	月	日	登録日 (入所日)	年	月	日
転出先	住所			登録解除日 (退所日)			
	氏名						
	連絡先	電話					

避難者一覧表

避難所名

避難所・名簿班 ⇒ 市災害対策本部

担当： 名簿班

※ 避難者登録カードから転記します

No.	避難者 カードNo.	ふりがな 氏 名	住 所		年齢	性別	避難 居場所	情報 公開	入所日	
			電 話						退所日	
1			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
2			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
3			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
4			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
5			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
6			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
7			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
8			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
9			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
10			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
11			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
12			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
13			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
14			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
15			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
16			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
17			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
18			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
19			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日
20			-	-		男・女	避難所・ テント・ 車・他	可・否	月 日	月 日

避難所状況報告書（第 1 報）

※第 1 報は、状況確認できるものだけで構いません。

避難所名				避難所運営委員 ⇒ 市災害対策本部	
開設日時	月	日	時	分	◇受信者 担当：
避難種別	避難準備・勧告・指示・自主避難			氏名：	
報告日時				報告者	
受信手段	FAX TEL 伝令 その他（ ）				
避難人数	約		人	避難世帯数	約 世帯
周辺の状況	建物被害	有（ ）・無			
	避難所使用	可 ・ 不可			
	延焼	有 ・ 無			
	ライフライン	電気：可・不可 ガス：可・不可 水道：可・不可 電話：可・不可			
	建物倒壊	有（約 棟） ・ 無			
	道路状況	有（状況： ） ・ 無			
	土手・堤防状況	有（状況： ） ・ 無			
◆ 緊急を要する事項（具体的に箇条書き）					
参集した 避難所運営委員					
参集した施設管理者	校長・副校長・その他（ ）			氏名	

避難所運営委員会 編成名簿

避難所名

担当：総務班

編成日： 月 日から

本 部 長				
副 本 部 長				
事 務 局				
学 校 職 員				
避難所活動班	避難所運営委員会 ◎班長 ○副班長		居 住 組	
総 務 班	◎			
	○			
	○			
名 簿 班	◎			
	○			
	○			
食 料 ・ 物 資 班	◎			
	○			
	○			
要 援 護 者 支 援 班	◎			
	○			
	○			
情 報 広 報 班	◎			
	○			
	○			
救 護 班	◎			
	○			
	○			
衛 生 班	◎			
	○			
	○			
施 設 管 理 班	◎			
	○			
	○			
ボ ラ ン テ ィ ア 班	◎			
	○			
	○			
居 住 組	1組	組長	4組	組長
		副組長		副組長
	2組	組長	5組	組長
		副組長		副組長
	3組	組長	6組	組長
		副組長		副組長

避難所運営会議 記録用紙

避難所名	
------	--

担当:	総務班
-----	-----

No. _____

記 載 者	
開 催 日 時	月 日 時 分 ~ 時 分
避 難 人 数	約 人 (時現在)
避 難 世 帯 数	約 世帯 (時現在)

連 絡 事 項	総 務 班	
	名 簿 班	
	食 料 ・ 物 資 班	
	要 援 護 者 支 援 班	
	情 報 広 報 班	
	救 護 班	
	衛 生 班	
	施 設 管 理 班	
	ボランティア班	
協議事項		決定した内容・方針と担当班

避難所運営日誌

避難所名	
------	--

担当:	総務班
-----	-----

No. _____

記録日	月	日 ()	天気:
-----	---	-------	-----

人数確認	宿泊者数	食事 (食数)			前日の入所者数(a)	人
		朝	昼	夜	新規入所者数(b)	人
避難者 屋内	人				退所者数(c)	人
避難者 屋外	人				本日入所者数(a+b-c)	人
合計	人				食事配給・献立	朝
本部・ 運営委員等	人					昼
ボランティア	人					夜
避難所内 総合計	人					
物品受払いの有無・内容					特記事項・措置内容	
避難所運営会議の連絡事項など					ボランティアの要請など	
市・災害対策本部との連絡事項など					その他	

- ◆ 日誌は、就寝前にその日1日分の状況を記載する
- ◆ 避難所運営委員会への報告は翌朝の運営会議に行く

外泊届用紙

避難所名	
担当：	名簿班

	届出日		年	月	日
ふりがな 氏名			避難者登録番号		
外泊先	住所	電話番号			
外泊期間	年	月	日から	年	月 日
同行者					
緊急連絡先	電話番号				

■ 外泊時は必ずこの用紙に記入して、名簿班に渡してください

取材者受付用紙

避難所名	
担当班： 情報広報班	

受付日時	年 月 日 () 時 分	退所日時	年 月 日 () 時 分
代表者	氏 名		
	所 属		
	連絡先 住所 電話番号		
同行者	氏 名	所 属	
取材目的	※ 放送日、記事掲載などの予定日： 年 月 日 ()		
避難所付添え者名			
特記事項			
《名刺添付場所》			

■ お帰りの際にも必ず受付にお寄りください。

郵便物・宅配便受取り簿

避難所名	
担当：	名簿班

No. _____

No.	受付日	宛名	居住組	郵便物等の種類	受取日	受取人
1	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
2	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
3	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
4	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
5	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
6	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
7	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
8	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
9	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
10	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
11	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
12	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
13	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
14	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
15	月 日			葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	

- 名簿班の担当者は、「受付日」～「郵便物等の種類」欄に記入します。
- 受取の際は、原則居住組ごとに代表者が取りに来ることとし、受取の際には、代表者に「受取日」と「受取人」欄に記入してもらいます。
- 本人に直接渡す必要がある郵便物等の場合は、本人に受取に来てもらい、「受取日」と「受取人」欄に記入してもらいます。

訪問者管理簿

避難所名	
担当：	名簿班

No. _____

受付日		年 月 日		
番号	氏名	訪問時刻	退所時刻	要件（面会相手など）
1		:	:	
2		:	:	
3		:	:	
4		:	:	
5		:	:	
6		:	:	
7		:	:	
8		:	:	
9		:	:	
10		:	:	
11		:	:	
12		:	:	
13		:	:	
14		:	:	
15		:	:	
16		:	:	
17		:	:	
18		:	:	
19		:	:	
20		:	:	
21		:	:	
22		:	:	
23		:	:	
24		:	:	
備考				

食料・物資要請票

避難所 → 市災害対策本部

避難所名	
------	--

担当：食料・物資班

No. _____

要 請 日 時	月 日	時 分	
住 所			
担 当 者 名			
連 絡 先	TEL :	FAX :	

避難所記入欄				市災害対策本部記入欄	
分類	品目	要請数	備考	発送数	処理時刻・対応業者
物資					
食料品・飲料水					

出荷日時	月 日 時 分
配達業者名	
TEL (FAX)	
配達日時	月 日 時 分

避難所	
受領者	
サイン	

■ 原則、FAXで市災害対策本部に要請し、FAXが使用できない場合は、必ず控えを残しておいて下さい。

ペット登録台帳

避難所名	
担当： 衛生班	

No. _____

No.	飼育者	入退所日	種類	性別	特徴	飼育スペース
	氏名: _____ 住所: _____ 電話: _____	入: 月 日 退: 月 日	犬・猫 その他 ()	オス メス	名前: 体格: 毛色:	内: () 外: ()
	氏名: _____ 住所: _____ 電話: _____	入: 月 日 退: 月 日	犬・猫 その他 ()	オス メス	名前: 体格: 毛色:	内: () 外: ()
	氏名: _____ 住所: _____ 電話: _____	入: 月 日 退: 月 日	犬・猫 その他 ()	オス メス	名前: 体格: 毛色:	内: () 外: ()
	氏名: _____ 住所: _____ 電話: _____	入: 月 日 退: 月 日	犬・猫 その他 ()	オス メス	名前: 体格: 毛色:	内: () 外: ()
	氏名: _____ 住所: _____ 電話: _____	入: 月 日 退: 月 日	犬・猫 その他 ()	オス メス	名前: 体格: 毛色:	内: () 外: ()
	氏名: _____ 住所: _____ 電話: _____	入: 月 日 退: 月 日	犬・猫 その他 ()	オス メス	名前: 体格: 毛色:	内: () 外: ()
	氏名: _____ 住所: _____ 電話: _____	入: 月 日 退: 月 日	犬・猫 その他 ()	オス メス	名前: 体格: 毛色:	内: () 外: ()
	氏名: _____ 住所: _____ 電話: _____	入: 月 日 退: 月 日	犬・猫 その他 ()	オス メス	名前: 体格: 毛色:	内: () 外: ()
	氏名: _____ 住所: _____ 電話: _____	入: 月 日 退: 月 日	犬・猫 その他 ()	オス メス	名前: 体格: 毛色:	内: () 外: ()
	氏名: _____ 住所: _____ 電話: _____	入: 月 日 退: 月 日	犬・猫 その他 ()	オス メス	名前: 体格: 毛色:	内: () 外: ()
	氏名: _____ 住所: _____ 電話: _____	入: 月 日 退: 月 日	犬・猫 その他 ()	オス メス	名前: 体格: 毛色:	内: () 外: ()

ボランティア受付カード

避難所名	
担当：	ボランティア班

受付日	年 月 日
整理番号	No.
受付担当者	

氏名（ふりがな）	性別	年齢	職業・団体・学校名
	男 女	才	
住所	〒 —		電話番号 () 携帯 — —
緊急連絡先	氏名：		電話番号 () 携帯 — —

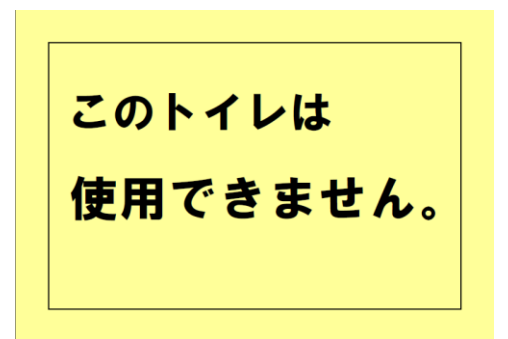
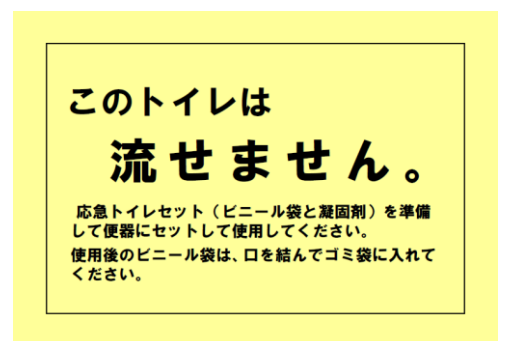
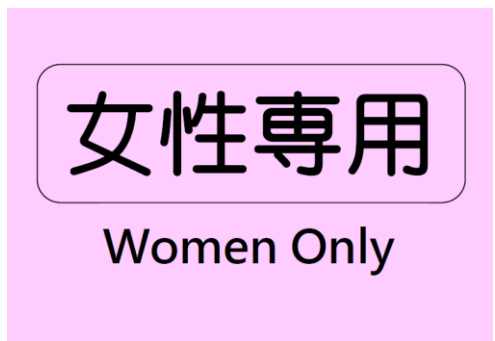
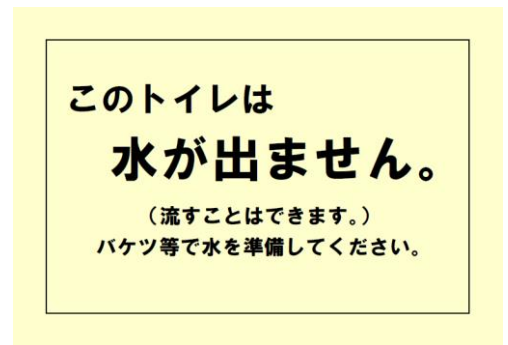
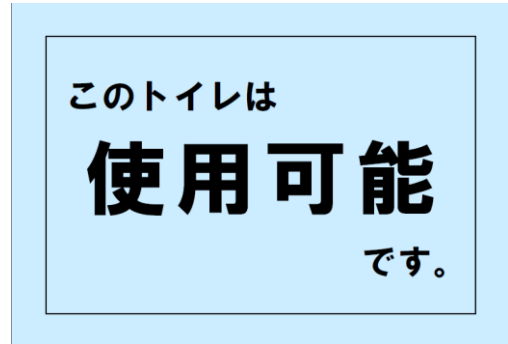
ボランティアの経験 <input type="checkbox"/> 経験あり <input type="checkbox"/> 経験なし	
活動内容	
資格・特殊技能等 医師・看護婦・介護・手話・外国語通訳・保育士・ その他	
活動可能期間	月 日 午前 ~ 月 日 午前 午後 午後

《活動記録》

活動内容	活動期間
	月 日 ~ 月 日
	月 日 ~ 月 日
	月 日 ~ 月 日
	月 日 ~ 月 日
	月 日 ~ 月 日

活動終了日	月 日
-------	-----

各種表示札



ろ水機(緊急時用浄水器)操作マニュアル

◆沼間中学校設備用

1. 用意する機材類

- (1) ろ水機本体 (2) 吸水ホース (3) 給水ホース
- (4) ピューラックス液 (5) 残留塩素測定器
- (6) ガソリン(レギュラー)



(3)~(5)はこのバックに入っています



2. 準備操作

倉庫で、ろ水機本体にガソリンを入れる



ろ水機、ホース類、浄水装置付属品バックをプール等の水源場所に運ぶ



- ・吸水ホースを本体に接続し、ロックする
- ・ホース先を水源(プール)に入れる
- ・本体の蛇口に給水ホースを接続する



1時間に自動で4トン、手動で1トンの浄水ができる



ホースの先を水源へ



3. 吸水操作

給水用の蛇口全てを全開にする



- 手動ポンプを左右に素早く動かすと、動きが重くなる。その後は左右に振幅一杯に動かすと給水用蛇口から水が出る
- ◆1分位水を出し続ける



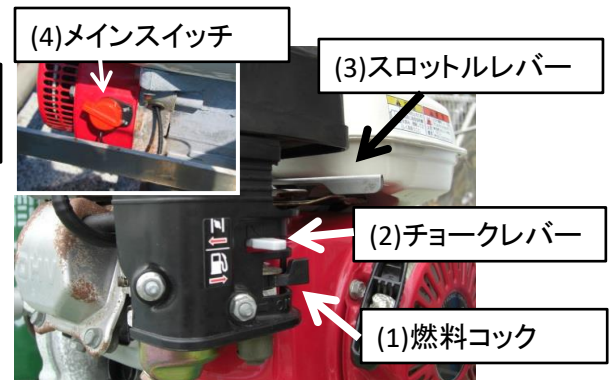
※この水は滅菌していないので飲料不可

4. エンジンの始動

本体のガソリンタンクにガソリンが入っていることを確認する



- (1) 燃料コックを「出」にする
- (2) チョークレバーを「始動」にする
- (3) スロットルレバーを 右一杯から少し戻す
- (4) エンジンのメインスイッチを「ON」にする



燃料コックを開いてから20秒経ったら始動レバーを勢いよく引いてエンジンを始動する
始動したら、チョークレバーを「運転」にする



給水用蛇口から水が出る(但し、飲料不可)



レバーを引いて重くなった所から一気に引く

※注意: 蛇口は、稼働中に絶対閉めない事。機械が故障します

次ページへ

5. 滅菌装置の操作

本体に装着してある滅菌薬液槽を(チューブを抜いて)外し、中にピューラックスSを1本(600ml)全量 入れる



ピューラックスS
600ml

ピューラックスを入れた薬液槽に、蛇口から出た水を満水まで入れて希釈する
※ピューラックスの有効期限(2年)に注意

上のピューラックスを左の滅菌薬液槽に1本全量を入れる

滅菌薬液槽を元の位置に戻し、薬液チューブを差し入れる



目盛は1~2の位置
左に回すと塩素が増える

通水しながら塩素滅菌装置のダイヤルを停止位置から1~2目盛の位置に合わせる

ガラス窓をのぞき、1秒間に1~2滴落ちていることを確認する

6. ろ過水の残留塩素とpH値の測定

残留塩素測定器を使用する



両試験管を、ろ過水で2~3回洗浄してから、ろ過水を入れて測定する



CL・塩素	DPD試薬 1錠を入れる	フェノールレッド試薬を5滴入れる	pH
3			8.2
1.5			7.8
1			7.6
0.5			7.2
0.3			6.8

黄色キャップ 赤色キャップ



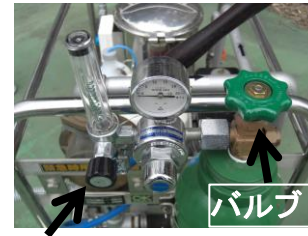
塩素濃度
0.5~1.0ppmの桃色範囲であれば良い

pH値
6.8~8.2の範囲の色であれば良い

・塩素濃度が低い場合は、塩素点滴量を多くする(ダイヤル目盛を大に)
・pH値の調整は炭酸ガス中和装置で可能
pHが高い時のみ

両方の測定が良であれば飲料水として使用可

●炭酸ガス中和装置の使用は、ガスポンベのバルブを半回転開放して、流量調整ダイヤルを1/4回転開き、注入点コックを90°開ける。流量計内の浮子玉が1~2(手動時)・2~4(自動時)になるように流量調整ダイヤルを操作する



7. エンジンの停止・収納

(1) エンジンの止め方
燃料コックを閉め、自然にエンジンが停止するのを待つ

注意: キャブレター内のガソリンが無くなるまでエンジンを動かす事残っていると故障の原因になる

(2) 収納
吸水・給水ホースを本体から外す



赤いツマミを開き、フィルタータンクの水を抜く(機体を傾けて)反対側にもあるので両方とも水を抜く

手動ポンプを動かして、内部に残った水を抜く。内部は濡れたままにしておくことエンジン・マフラーが冷えてから元の状態に収納する

防災関係機関

防災関係機関		住 所	電話番号
			FAX
災害対策本部	逗子市役所 経営企画部防災安全課	逗子市逗子5-2-16	046-872-8135 046-873-4520
消防署	逗子消防署	逗子市桜山2-3-31	046-871-4325
医療救護所	逗葉地域医療センター	逗子市池子字棧敷戸1892-6	046-873-8333
ボランティア受付所	逗子ボランティアセンター	逗子市桜山5-32-1	046-873-8037
警察	逗子警察署	逗子市桜山4-8-41	046-871-0110
			046-871-0110
救援物資受付所	沼間小学校	沼間1-7-18	046-873-2052
給水関係	鎌倉水道営業所	鎌倉市御成町12-18	0467-22-6200
保険関係	鎌倉保険福祉事務所	鎌倉市由比ガ浜2-16-13	0467-24-3900
			0467-24-4379
気象	横浜地方気象台	横浜市中区山手町99	045-621-1999
駅	東逗子駅	沼間1-2-28	046-871-2997
	逗子駅	逗子市逗子1-1-10	046-871-3592
情報収集・伝達	逗子・葉山アマチュア無線クラブ	逗子市新宿3-6-16	046-872-2350
福祉施設	特別養護老人ホーム 杜の郷	沼間1-23-1	046-870-6800
	湘南の凧 えいむ	沼間5-4-5	046-873-5141
	逗子ホームせせらぎ	逗子市池子3-789	046-873-2501
	デイサービス 心	沼間3-16-7	046-845-6634
	湘南の凧 もやい	逗子市小坪5-22-10	046-823-2311
	逗子青寿苑	逗子市久木8-1290-1	046-873-8902

デジタルMCA無線配備一覧表

設置場所	呼び出し番号	機種および台数
市役所・防災安全課	999	半固定型 1台
こども発達支援センター	4	半固定型 1台
社会福祉会館	5	半固定型 1台
沼間コミュニティセンター	6	半固定型 1台
沼間小学校	3、24、25	半固定型 1台・携帯型 2台
沼間中学校	31	携帯型 1台

沼間中学校 防災倉庫備蓄物資 一覧表

発行
集計

2018年5月2日
2018年4月1日

【分類表】 この表に従って分類する

分類記号	用途分類	品名【例】
A	水・食料	水、アルファ米、お粥、ビスケット、缶詰
B	給水・給食機材	カセットコンロ、浄水装置
C	避難生活用品	毛布、シート、おむつ、生理用品、哺乳瓶、間仕切り、ストーブ
D	照明・電気機材	懐中電灯、投光器、発電機、電池、コードリール
E	トイレ関連	簡易トイレ、仮設トイレ、トイレ用テント
F	燃料	灯油缶、ガスボンベ、ガソリン
G	救急・救護・衛生	救急箱、消毒材、マスク
H	情報伝達	ラジオ、メガホン
I	その他	

登録総数 50

分類記号	用途分類	倉庫No.	品名	規格・仕様	数量	単位	単位当たり数備考
A	水・食料	1	保存水(2リットル)		180	箱	120
C	避難生活用品	1	ブルーシート	3.6m×5.4m	30	枚	
C	避難生活用品	1	間仕切り	個室 1部屋タイプ	2	台	
C	避難生活用品	1	紙おむつ	Lサイズ 乳幼児用	2	箱	216枚
C	避難生活用品	1	紙おむつ	Mサイズ 乳幼児用	4	パック	66枚
C	避難生活用品	1	生理用ナプキン	昼用 36枚×24パック	1	箱	864枚
C	避難生活用品	1	生理用ナプキン	夜用 16枚×24パック	1	箱	384枚
C	避難生活用品	1	石油ストーブ	単二 4本使用	1	台	
C	避難生活用品	1	石油ストーブ	単二 2本使用	2	台	
C	避難生活用品	1	哺乳瓶	200ml	12	本	
D	照明・電気機材	1	電池	単一	100	本	
D	照明・電気機材	1	発電機		1	台	
E	トイレ関連	1	トイレテント		1	張	
E	トイレ関連	1	簡易型トイレ処理セット		100	箱	20袋
E	トイレ関連	1	組立式簡易トイレ	障害者対応型	1	台	
E	トイレ関連	1	組立式簡易トイレ	六角パクト	1	台	
F	燃料	1	灯油缶		5	箱	80
G	救急・救護・衛生	1	レインコート		10	着	
G	救急・救護・衛生	1	救助用工具セット		1	セット	
H	情報伝達	1	ハンディメガホン	単二 4本使用	2	台	
H	情報伝達	1	ポータブルラジオ	単一 2個使用	1	台	
H	情報伝達	1	メガホン(プラスチック)	単一 2個使用	4	個	
A	水・食料	2	アルファ米	わかめご飯	1	箱	50食
A	水・食料	2	アルファ米	白米	1	箱	50食
A	水・食料	2	アルファ米	五目ご飯	9	箱	50食
A	水・食料	2	アルファ米(アレルギー対応)	白米	1	箱	50食

分類記号	用途分類	倉庫No.	品名	規格・仕様	数量	単位	単位当たり数備考
A	水・食料	2	アルファ米(アレルギー対応)	わかめご飯	1	箱	50食
A	水・食料	2	おかゆ		2	箱	50食
A	水・食料	2	おかゆ		2	缶	100食
A	水・食料	2	災害用白がゆ		8	箱	50食
A	水・食料	2	保存水(1本2リットル)		125	箱	12ℓ
A	水・食料	2	保存用ビスケット		148	箱	60食
B	給水・給食機材	2	カセットコンロ		5	個	
B	給水・給食機材	2	カセットボンベ		4	セット	3本
B	給水・給食機材	2	バケツ(金物)		4	個	
C	避難生活用品	2	アルミ防寒シート		50	枚	
C	避難生活用品	2	ビニール袋(黒)		2	袋	20枚
C	避難生活用品	2	大人用おむつ		142	枚	
D	照明・電気機材	2	懐中電灯	単一 4個使用	64	個	
D	照明・電気機材	2	電源コードリール		3	台	
D	照明・電気機材	2	投光器セット		3	セット	
G	救急・救護・衛生	2	救急箱		4	個	
C	避難生活用品	3	ブルーシート	3.6m × 5.4m	20	枚	
C	避難生活用品	3	間仕切り		6	セット	10人分
C	避難生活用品	3	間仕切り(更衣室)	3個入り	6	セット	
C	避難生活用品	3	毛布		100	箱	10枚
E	トイレ関連	3	簡易トイレ	サニターⅡ 6個入り	16	箱	
B	給水・給食機材	プール	ピューラックス	ろ水機用	4	本	1本
B	給水・給食機材	プール	浄水装置・ろ水機		1	台	
F	燃料	プール	ガソリン缶詰		1	箱	4缶

